

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用者様・家族の意向の反映がまだまだ不自由分だと感じる。人員不足解消や職員定着をご家族から強く要望あり。まだまだ家族とのコミュニケーション不足をやや感じる。	人員不足においては業界的にも厳しい現状があるがよりよいケアや質を求めていく上で人員確保は絶対になってくるので今いる職員の定着と新しく入ってこられた職員を大事に育成していく。	会社・ホームで教育方法の確立。 人員確保に置いては本社の方でも色々と処遇の面やその他の部分で動いている。	6ヶ月
2	12	人員不足により職員のやりがい向上心が損なわれている気がする。	勤務管理をしっかりと行い職員とも面談をして悩みなどをすぐに解消していく。職員一人一人をもっと見ていき個人がステップアップしていけるよう目的をもっていけるような場面を多く作っていく。	職員間でのコミュニケーションの場を多く持ち何でも話せるような環境を作っていき皆でかんがえていけるような雰囲気ホームにしていける。	3ヶ月
3	49	コロナの影響もあり以前に比べ外出の機会は少なくなってきた。まだまだ入居者様のニーズ、ご家族様のニーズには答えられていない気がする。	入居者様のニーズを再確認し散歩や外出イベントを今よりも多く企画していく。今しかできない事をやっていけるようにする。	以前はユニットごとにレクも考えていたが個別だったり少人数であったり工夫も必要。外出レクだけではなくホーム内でのレクも色々と考え実施していく。散歩に関しては緊急事態宣言期間以外はほぼ毎日実施できているのでこのまま実施していく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。